



歴史まちづくりの次なるステージへ



NOTE

白河市・株式会社NOTE

白河市における歴史的資源を活用した地域活性化に関する連携協定を締結

白河市と株式会社NOTE（以下、「NOTE」）は、白河市における歴史的資源を活用した地域活性化に関する連携協定を締結いたしましたのでお知らせいたします。

連携目的について



本協定は、白河市及び株式会社NOTEの連携及び協力の下で市内の歴史的資源を活用し、地域産業や経済の活性化、及び地域活力の創出に寄与することが目的となっております。

連携協定の内容

- ①白河市における歴史的資源を活用した地域活性化及び観光振興の推進
- ②白河市における歴史的資源の活用及び地域活性化に積極的に取り組む団体、事業者等に対する支援
- ③白河市における歴史的資源を活用したまちづくり等に関する助言
- ④白河市での各種施策に関する必要に応じた他地域への情報発信・提供への協力
- ⑤その他目的を達成するために必要な事項

「白河＝歴史まちづくり」メッセージの発信

NIPPONIA事業と白河市の歴史まちづくりの理念は共鳴する点が多数あります。白河市歴史まちづくりの取り組みと、(株)NOTEのNIPPONIA事業での取り組みをリンクさせ、「白河＝歴史まちづくり」のイメージ定着とブランド構築を図ります。

株式会社NOTE概要



2016年創立。兵庫県丹波篠山市二階町18番地1に本社を構える。町屋・古民家等の歴史的資源の活用を起点に、エリアマネジメントと持続可能なビジネス構築を計画策定から運営支援まで一気通貫で伴走するまちづくり事業「NIPPONIA」を全国に展開している。国際認証「世界の持続可能な観光地」世界1位に選ばれた大洲の事例が有名。

株式会社NOTE 代表取締役 藤原岳史 紹介



兵庫県丹波篠山市生まれ。大学進学を機に都市部へ移るも2009年にUターン。一般社団法人ノオト設立に携わり、古民家を活用したまちづくり事業に取り組み始める。2016年に株式会社NOTE創立、代表取締役に就任。NIPPONIA事業を全国に展開している。